

2024年4月1日～2025年3月31日の間に 当科において血液透析の治療を受けられた方及びご家族の方へ

—「透析支援システムとBIツールを活用した経営分析への応用」へのご協力のお願—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	MEセンター	臨床工学技士	石森幸治郎
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	総合内科学3	准教授	大城義之
	川崎医科大学総合医療センター	総合内科学3	講師	依光大祐
	川崎医科大学総合医療センター	MEセンター	技士長補佐	西江和夫

1. 研究の概要

透析医療は高額な設備投資と人材を必要としており、診療報酬制度の影響を強く受けるため収支管理が重要です。本研究では、電子カルテの透析支援システムから透析件数や透析条件・紹介元データを抽出し、Excelで損益分岐点（どの件数から赤字となるかの指標）を算出できる計算シートを構築します。さらにPower BI（Microsoft社製製品名）という分析ツールで透析件数の推移や紹介元の地図データを可視化して、透析現場に即した経営分析が可能な仕組みを検討します。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2024年4月1日～2025年3月31日の間に川崎医科大学総合医療センターにおいて透析センターで血液透析治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2028年12月31日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において血液透析の治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに透析条件、使用材料、血液透析に関する加算のデータなどを選び、経営評価に関する分析を行い、透析センターにおける収支などの経営分析ツールを検討します。

4) 使用する情報の種類

情報：透析施行記録（透析条件や使用材料、使用薬剤、血液透析に関する加算など）
紹介元病院 等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センターで保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2028年11月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター MEセンター

氏名：石森幸治郎

電話：086-225-2111 内線 86042（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：ishimori.614@hp.kawasaki-m.ac.jp

3. 資金と利益相反

本研究では資金の受入および使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。